

オリジナルユリ新品種「みやぎFL5号」・「みやぎFL6号」

農業・園芸総合研究所

1 取り上げた理由

これまでに、シンテッポウユリに県内自生のヒメサユリを交雑したLOハイブリッド（テッポウユリ×オリエンタル系）として、花がピンク色のみやぎオリジナルユリ「杜の乙女」、「杜の精」、「杜のロマン」の3品種を種苗登録しているが、いずれの品種も横向き咲きである。そこで、これらの品種と同じピンク色で、上向き咲きのLOハイブリッドの新品種の育成を進めてきた結果、新品種「みやぎFL5号」と「みやぎFL6号」を開発したので普及情報とする。

2 普及情報

1) 育成経過

ユリ新品種「みやぎFL5号」と「みやぎFL6号」は、平成9年に上向き咲きのシンテッポウユリ「雷山3号」に、ピンク色の上向き咲きのオリエンタル系「バルパレスコ」を花柱切断受粉法により交配し、胚培養を行い、その個体の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、平成17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

2) 特性の概要

- a 「みやぎFL5号」と「みやぎFL6号」の花は、既存のLOハイブリッドにはみられない上向き咲きである。（表1）。
- b 「みやぎFL5号」は、花はやや大輪の鮮紫ピンク色で基部がピンク白色のヤマユリ型の切花向きの新品種であり、自然開花期は7月上旬である（図1，表1）。
- c 「みやぎFL6号」は、花はやや大輪の紫ピンク色で縁部及び基部がピンク白色のヤマユリ型の切花向きの新品種であり、自然開花期は7月上旬である（図2，表1）。

3) 対象地域等

新たに開発した新品種は、これまでに登録した3品種にない上向き咲きの特性を持っているため、既存の3品種を栽培している県内のオリジナルユリ産地への普及が見込める。

3 利活用の留意点

- 1) 「みやぎFL5号」と「みやぎFL6号」は、平成19年3月に種苗登録されている（登録番号「みやぎFL5号」第15212号、「みやぎFL6号」第15213号）。
- 2) 両品種の作型は、現在開発中である。
- 3) 両品種とも、ウイルス病や葉枯病に対する抵抗性は特に認められないので、アブラムシと葉枯病の防除を徹底するか、寒冷紗被覆雨よけ栽培を行う。

（問い合わせ先：農業・園芸総合研究所園芸栽培部 電話022-383-8132）

4 背景となった主要な試験研究

1) 研究課題名及び研究期間

園芸作物のオリジナル品種育成 (平成11年度～)

2) 参考データ

表1 育成品種の特性

形質	育成品種		対照品種	
	「みやぎFL5号」	「みやぎFL6号」	「アフロ」	「ピンクプロミス」
草丈(cm)	109	122	128	120
葉形	長楕円形	長楕円形	広披針形	長楕円形
葉数	44	43	58	46
葉の着生角度(°)	75	83	114	103
葉長(cm)	12	12	13	14
葉幅(mm)	30	34	24	19
花序	散形	散形	散形	散形
花数	3	3	3	4
花型	ヤマユリ型	ヤマユリ型	ヤマユリ型	ヤマユリ型
花径(mm)	145	155	176	167
花の着生角度(°)	10	25	45	67
花色(JHSカラーチャートNo.)	鮮紫ピンク(9204)	紫ピンク(9203)	鮮紫ピンク(9504)	鮮紫ピンク(9504)
花弁の斑点数	0	0	0	0
花弁の乳状突起	無	無	無	無
花粉色	淡褐	赤褐	赤褐	赤褐
開花期	7月3日	7月6日	6月21日	6月23日
花の香り	やや弱	やや弱	やや弱	やや弱
病虫害抵抗性	中	中	中	中

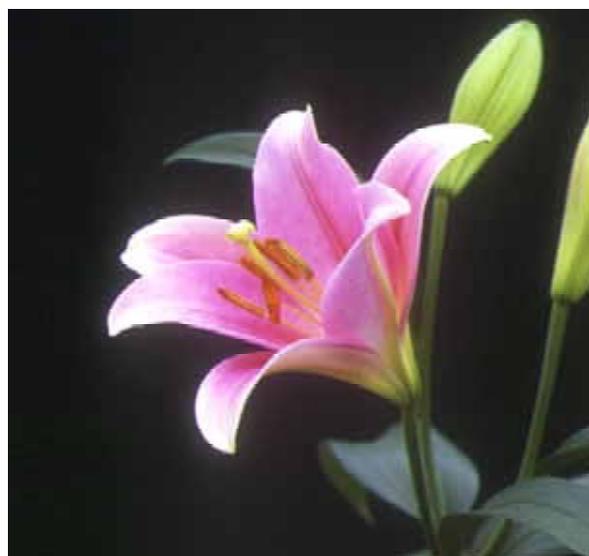


図1 「みやぎFL5号」



図2 「みやぎFL6号」

3) 発表論文等

a 関連する普及に移す技術

a)平成18年度成果情報「ユリ新品種 みやぎFL5号 と みやぎFL6号 の育成」